

1人当たり医療費に基づく議論が重要

平成28年度第2回 大阪府医療費適正化計画推進審議会
(H29.3.23) 武本優次委員提出資料

療養病床入院受療率(人口10万対)を左右するのは医療へのアクセスのしやすさである。都道府県別に1人当たり国民医療費(千円)は、療養病床入院受療率に左右されることはない。

病床数を減少させて入院受療率を下げても、1人当たり医療費を抑えることに繋がらないのではないかと。

出典：
平成26年度国民医療費の概況から、統計表第7表「都道府県別にみた国民医療費・人口一人当たり国民医療費」

第1回療養病床の在り方等に関する検討会(平成27年7月10日)資料「地域医療構想の概要」から、療養病床の都道府県別の性・年齢階級調整入院受療率

